

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 29 年 1 月 26 日 (2017.1.26)

【公表番号】特表 2016-510442 (P2016-510442A)
 【公表日】平成 28 年 4 月 7 日 (2016.4.7)
 【年通号数】公開・登録公報 2016-021
 【出願番号】特願 2015-545913 (P2015-545913)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 11/36 (2006.01)

G 0 6 F 9/44 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 9/06 6 2 0 P

G 0 6 F 9/06 6 2 0 A

【手続補正書】
 【提出日】平成 28 年 12 月 9 日 (2016.12.9)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

データを変換するための規則セットをコード化する、1 つ以上のデータ処理装置によって実行される方法であって、

実行ケースのシーケンスの内部の少なくとも 1 つの実行ケースが、1 つ以上のトリガ条件と、前記 1 つ以上のトリガ条件がすべて満たされると生成される出力の仕様とを含む前記実行ケースのシーケンスを含む規則セットを受信することと、

前記規則セット内の 1 つ以上の実行ケースに対応する行のシーケンスを含む制御構造を生成することであって、各行が、1 つ以上のトリガ条件のシーケンスと、対応する実行ケースの出力を規定する情報とを含み、前記生成された制御構造が、前記トリガ条件の 1 つが失敗したときに異なる行で継続するように処理を誘導するように構成され、前記生成された制御構造が、前記制御構造内の前記トリガ条件の少なくとも 1 つについて、前記少なくとも 1 つのトリガ条件が失敗したときに、前記制御構造が、行の前記シーケンス内の少なくとも 1 つの行をスキップさせるように処理を誘導するように構成されたことと、

前記制御構造を記憶又は送信することと、
 を含む、方法。

【請求項 2】

入力データを受信することと、

前記制御構造を用いて決定したシーケンス内の前記入力データに照らしてトリガ条件を検査することと、

前記制御構造によって規定された出力に基づいてデータを記憶又は送信することと、
 をさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記行の少なくとも 1 つが、前記対応する実行ケースのトリガ条件を除外し、前記除外されたトリガ条件が実行ケースの前記シーケンス内の前記対応する実行ケースより前の実行ケース内で発生する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

行内のトリガ条件の前記シーケンスが、各々が前記規則セットの一意的なトリガ条件の

リスト内のあるトリガ条件へ処理を誘導するコードの部分のシーケンスである、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

行内の前記出力を規定する前記情報が、前記規則セットの一意的な出力のリスト内の出力式へ処理を誘導するコードの部分である、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

データ処理中に前記シーケンス内のトリガ条件が失敗したときに処理が誘導される異なる行に基づいて行のトリガ条件の前記シーケンスをソートすることをさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記トリガ条件の実行時間に基づいて行のトリガ条件の前記シーケンスをソートすることをさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

入力データを受信することと、

前記制御構造を用いて決定したシーケンス内の前記入力データに照らしてトリガ条件を検査することと、

前記入力データで前記トリガ条件を実行するのにかかる時間に基づいて一意的なトリガ条件の前記リスト内のトリガ条件の前記実行時間を更新することと、

前記更新された実行時間に基づいて前記制御構造内の行のトリガ条件への前記ポイントをソートすることと、

をさらに含む、請求項 7 に記載の方法。

【請求項 9】

トリガ条件の失敗率に基づいて行のトリガ条件の前記シーケンスをソートすることをさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 10】

入力データを受信することと、

前記制御構造を用いて決定したシーケンス内の前記入力データに照らしてトリガ条件を検査することと、

前記入力データ内のレコードによって前記トリガ条件が満たされるか否かに基づいて一意的なトリガ条件の前記リスト内のトリガ条件の失敗率を更新することと、

前記更新された失敗率に基づいて前記制御構造内の行のトリガ条件への前記ポイントをソートすることと、

をさらに含む、請求項 9 に記載の方法。

【請求項 11】

前記制御構造の行が、前記行のすべての前記トリガ条件が満たされると次に処理する前記制御構造の異なる行へ処理を誘導するコードの部分をさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 12】

前記規則セットが、グラフィカルユーザインターフェイスを介して規定される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 13】

前記規則セット内の実行ケースの少なくとも 2 つのトリガ条件が組み合わせられて、前記制御構造内の単一のトリガ条件で表される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 14】

前記規則セット内の異なる実行ケースの少なくとも 2 つの出力が組み合わせられて、前記制御構造内の行内の単一の出力式で表される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 15】

前記制御構造が、ノードが前記制御構造の行内の前記トリガ条件及び出力式に対応する非周期的有向グラフである、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 16】

データを変換するための規則セットをコード化するソフトウェアを記憶したコンピュータ可読媒体であって、前記ソフトウェアが、コンピューティングシステムに、

実行ケースのシーケンスの内部の少なくとも1つの実行ケースが、1つ以上のトリガ条件と、前記1つ以上のトリガ条件がすべて満たされると生成される出力の仕様とを含む前記実行ケースのシーケンスを含む規則セットを受信させ、

前記規則セット内の1つ以上の実行ケースに対応する行のシーケンスを含む制御構造を生成させ、各行が、1つ以上のトリガ条件のシーケンスと、対応する実行ケースの出力を規定する情報とを含み、前記生成された制御構造が、入力データを変換する将来の処理中に、前記トリガ条件の1つが失敗したときに異なる行で継続するように処理を誘導するように構成され、前記生成された制御構造が、前記制御構造内の前記トリガ条件の少なくとも1つについて、前記少なくとも1つのトリガ条件が失敗したときに、前記制御構造が行の前記シーケンス内の少なくとも1つの行をスキップさせるように処理を誘導するように構成され、

前記制御構造を記憶又は送信させる命令を含む、媒体。

【請求項17】

コンピューティングシステムに、

入力データを受信させ、

前記制御構造を用いて決定したシーケンス内の入力データに照らしてトリガ条件を検査させ、

前記制御構造によって規定された出力に基づいてデータを記憶又は送信させる命令を含む、請求項16に記載の媒体。

【請求項18】

前記行の少なくとも1つが、前記対応する実行ケースのトリガ条件を除外し、前記除外されたトリガ条件が実行ケースのシーケンス内の前記対応する実行ケースより前の実行ケース内で発生する、請求項16に記載の媒体。

【請求項19】

行内のトリガ条件の前記シーケンスが、各々が前記規則セットの一意的なトリガ条件のリスト内のあるトリガ条件へ処理を誘導するコードの部分のシーケンスである、請求項16に記載の媒体。

【請求項20】

行内の前記出力を規定する前記情報が、前記規則セットの一意的な出力のリスト内の出力式へ処理を誘導するコードの部分である、請求項16に記載の媒体。

【請求項21】

コンピューティングシステムに、

データ処理中に前記シーケンス内のトリガ条件が失敗したときに処理が誘導される異なる行に基づいて行のトリガ条件の前記シーケンスをソートさせる命令を含む、請求項16に記載の媒体。

【請求項22】

コンピューティングシステムに、

前記トリガ条件の実行時間に基づいて行のトリガ条件の前記シーケンスをソートさせる命令を含む、請求項16に記載の媒体。

【請求項23】

コンピューティングシステムに、

入力データを受信させ、

前記制御構造を用いて決定したシーケンス内の前記入力データに照らしてトリガ条件を検査させ、

前記入力データで前記トリガ条件を実行するのにかかる時間に基づいて一意的なトリガ条件の前記リスト内のトリガ条件の実行時間を更新させ、

前記更新された実行時間に基づいて前記制御構造内の行のトリガ条件への前記ポイントをソートさせる命令を含む、請求項22に記載の媒体。

【請求項 24】

コンピューティングシステムに、
前記トリガ条件の失敗率に基づいて行のトリガ条件の前記シーケンスをソートさせる命令を含む、請求項 16 に記載の媒体。

【請求項 25】

コンピューティングシステムに、
入力データを受信させ、
前記制御構造を用いて決定したシーケンス内の前記入力データに照らしてトリガ条件を検査させ、

前記入力データ内のレコードによって前記トリガ条件が満たされるか否かに基づいて一意的なトリガ条件の前記リスト内のトリガ条件の失敗率を更新させ、

前記更新された失敗率に基づいて前記制御構造内の行のトリガ条件へのポインタをソートさせる命令を含む、請求項 24 に記載の媒体。

【請求項 26】

前記制御構造の行が、前記行のすべてのトリガ条件が満たされると次に処理する前記制御構造の異なる行へ処理を誘導するコードの部分を含み、請求項 16 に記載の媒体。

【請求項 27】

前記規則セットがグラフィカルユーザインターフェイスを介して規定される、請求項 16 に記載の媒体。

【請求項 28】

前記規則セット内の実行ケースの少なくとも 2 つのトリガ条件が組み合わされて、前記制御構造内の単一のトリガ条件で表される、請求項 16 に記載の媒体。

【請求項 29】

前記規則セット内の異なる実行ケースの少なくとも 2 つの出力が組み合わされて、前記制御構造の行内の単一の出力式で表される、請求項 16 に記載の媒体。

【請求項 30】

前記制御構造が、ノードが前記制御構造の前記行内の前記トリガ条件及び出力式に対応する非周期的有向グラフである、請求項 16 に記載の媒体。

【請求項 31】

データを変換するための規則セットをコード化するコンピューティングシステムであって、

実行ケースのシーケンスの内部の少なくとも 1 つの実行ケースが、1 つ以上のトリガ条件と、前記 1 つ以上のトリガ条件がすべて満たされると生成される出力の仕様とを含む前記実行ケースのシーケンスを含む規則セットを受信するように構成された入力デバイス又はポートと、

前記規則セット内の 1 つ以上の実行ケースに対応する行のシーケンスを含む制御構造を生成する手段であって、各行が、1 つ以上のトリガ条件のシーケンスと、対応する実行ケースの出力を規定する情報とを含み、前記生成された制御構造が、入力データを変換する将来の処理中に、前記トリガ条件の 1 つが失敗したときに異なる行で継続するように処理を誘導するように構成され、前記生成された制御構造が、前記制御構造内の前記トリガ条件の少なくとも 1 つについて、前記少なくとも 1 つのトリガ条件が失敗したときに、前記制御構造が行の前記シーケンス内の少なくとも 1 つの行をスキップさせるように処理を誘導するように構成された手段と、

前記制御構造を記憶するように構成されたデータ記憶システムと、
を含む、コンピューティングシステム。

【請求項 32】

入力データを受信するように構成された入力デバイス又はポートと、

前記制御構造を用いて決定したシーケンス内の前記入力データに照らしてトリガ条件を検査することを含む動作を実行するように構成された少なくとも 1 つのプロセッサと、

前記制御構造によって規定された出力に基づいてデータを送信するように構成された出力デバイス又はポートとを含む、請求項3 1に記載のシステム。

【請求項 3 3】

前記行の少なくとも1つが、前記対応する実行ケースのトリガ条件を除外し、前記除外されたトリガ条件が、実行ケースの前記シーケンス内の前記対応する実行ケースより前の実行ケース内で発生する、請求項3 1に記載のシステム。

【請求項 3 4】

行内のトリガ条件の前記シーケンスが、各々が前記規則セットの一意的なトリガ条件のリスト内のあるトリガ条件へ処理を誘導するコードの部分のシーケンスである、請求項3 1に記載のシステム。

【請求項 3 5】

行内の前記出力を規定する前記情報が、前記規則セットの一意的な出力のリスト内の出力式へ処理を誘導するコードの部分である、請求項3 1に記載のシステム。

【請求項 3 6】

データ処理中に前記シーケンス内のトリガ条件が失敗したときに処理が誘導される異なる行に基づいて行のトリガ条件の前記シーケンスをソートする手段を含む、請求項3 1に記載のシステム。

【請求項 3 7】

前記トリガ条件の実行時間に基づいて行のトリガ条件の前記シーケンスをソートする手段を含む、請求項3 1に記載のシステム。

【請求項 3 8】

入力データを受信するように構成された入力デバイス又はポートと、
動作を実行するように構成された少なくとも1つのプロセッサであって、前記動作が、
前記制御構造を用いて決定したシーケンス内の前記入力データに照らしてトリガ条件を検査することと、
前記入力データでトリガ条件を実行するのにかかる時間に基づいて一意的なトリガ条件の前記リスト内のトリガ条件の前記実行時間を更新することを含む少なくとも1つのプロセッサと、
前記更新された実行時間に基づいて前記制御構造内の行のトリガ条件への前記ポインタをソートする手段と、
を含む、請求項3 7に記載のシステム。

【請求項 3 9】

トリガ条件の失敗率に基づいて行の前記トリガ条件の前記シーケンスをソートする手段を含む、請求項3 1に記載のシステム。

【請求項 4 0】

前記動作が、
入力データを受信するように構成された入力デバイス又はポートと、
動作を実行するように構成された少なくとも1つのプロセッサであって、前記動作が、
前記制御構造を用いて決定したシーケンス内の前記入力データに照らしてトリガ条件を検査することと、
前記入力データ内のレコードによって前記トリガ条件が満たされるか否かに基づいて一意的なトリガ条件の前記リスト内のトリガ条件の失敗率を更新することを含む少なくとも1つのプロセッサと、
前記更新された失敗率に基づいて前記制御構造内の行のトリガ条件への前記ポインタをソートする手段と、
をさらに含む、請求項3 9に記載のシステム。

【請求項 4 1】

前記制御構造の行が、前記行のすべての前記トリガ条件が満たされると次に処理する前記制御構造の異なる行へ処理を誘導するコードの部分を含む、請求項3 1に記載のシステム。

【請求項 4 2】

前記規則セットが、グラフィカルユーザインターフェイスを介して規定される、請求項 3 1 に記載のシステム。

【請求項 4 3】

前記規則セット内の実行ケースの少なくとも 2 つのトリガ条件が組み合わされて、前記制御構造内の単一のトリガ条件で表される、請求項 3 1 に記載のシステム。

【請求項 4 4】

前記規則セット内の異なる実行ケースの少なくとも 2 つの出力が組み合わされて、前記制御構造の行内の単一の出力式で表される、請求項 3 1 に記載のシステム。

【請求項 4 5】

前記制御構造が、ノードが前記制御構造の前記行内の前記トリガ条件及び出力式に対応する非周期的有向グラフである、請求項 3 1 に記載のシステム。

【請求項 4 6】

前記制御構造を生成する前記手段は、少なくとも 1 つのプロセッサを含む、請求項 3 1 から 4 5 のいずれか一項に記載のシステム。